

都市計画審議会 要旨

日時：令和6年9月17日（火）13時30分～

場所：役場全員協議会室

次第

1. 開会
2. 委嘱書の交付について
3. 審議会設立宣言
4. 自己紹介
5. 会長の選任
6. 職務代理者の指名
7. 協議事項
 - (1) 令和5年度富士見町都市計画道路見直し報告及び今後の見直し方針について
 - (2) 審議会の公開について
8. その他
9. 閉会

○参加者

委員13名中、11名参加

○要旨

（事務局より令和5年度の都市計画道路見直し検討結果について報告）

・現在の都市計画道路網は30年以上前の社会情勢を考慮した計画であり、現在の社会状況とは異なっていることから長野県の都市計画道路見直し指針に準拠して各路線の評価を行った。併せて、昨年開催した富士見町都市計画見直し検討協議会で出された意見をまとめると整備済みの富士見駅北通り線と現在事業中の役場通り線を除いて、全ての都市計画道路が廃止候補となり、駅前商店街を通る富士見駅富里線については、今後検討が必要な路線となった。

・今後の見直しの方向性については町の発展のために住民意見を取り入れながら、既存道路を最大限に生かした都市計画道路網の検討をすることについて承認。

・審議会の公開について、議事録について町ホームページへ公開ということで承認。

○意見等

| No | | 質問・意見 |
|----|----|--|
| 1 | 質問 | 8-1～8-3については、決定ではなくて報告上は変更候補になったという解釈でよろしいか。 |
| | 回答 | 長野県の見直し指針に基づいて機械的に評価したものであり、皆様に報告した上で、線形の検討をしていく。 |
| | 質問 | 今後は、総合評価結果を住民に説明し、これを基に新たな路線を検討し、ワークショップ等の結果も審議会に報告しながら決めていくということよろしいか。 |
| | 回答 | 住民説明会等を通して様々な意見がでることが予想されるため、令和6年度中に審議会に報告できるところまで形になるように、進めていく予定だが進捗の遅れも想定している。 |
| | 質問 | 令和8年度の変更ということであるが、まずは今の計画を廃止して新たに |

| | | |
|---|----|---|
| | | 線形を作るといふことも考えられる中で、新しい線形が決定するまでは現状は変わらないといふことによろしいか。 |
| | 回答 | <ul style="list-style-type: none"> ・一度ゼロにして新たに考えることも検討したが、県と調整したところゼロにするのは難しいといふことであるため、代替路線を考えつつ見直しをしていくといふ形になった。 ・県の都計審等に諮る必要があるため、綿密に連携を図りながら調整をしていく。また、説明のとおりタイトなスケジュールではあるものの目標年度を定めながら、作業を進めていきたいと思つてゐる。 |
| | 質問 | 昨年は見直し検討協議会何回開催されたか。メンバーはどのような人たちで構成され協議会の中ではどのような意見が出たか。 |
| | 回答 | <p>人数については、14名で構成されている。国、県、JR、地元商店主、関係集落区長等で構成されている。昨年の活動については3回会議を開催した。都市計画の見直しについての説明と現地確認、ワークショップを実施した。出された意見については、まずは全てを廃止にしてゼロから新たな道路を検討するほうが良いのではないかと。いふような意見がでた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見直し報告書の概要版の11ページにワークショップの意見の要旨がある。 |
| | 質問 | 委員会については、活発な意見があるのか。それとも伺わないと意見がでてこないのか。 |
| | 回答 | <p>ワークショップではかなり積極的な意見が出てきている。</p> <p>また、先月開催した見直し検討協議会でも積極的に意見を頂いた。</p> |
| 2 | 質問 | まちづくりの考え方の中で、子どもに優しく、全ての住民にとって暮らしやすい町を目指すとおつたが、見直し検討協議会のメンバーに子ども関係や、女性が入っていないといふのは意図があるのか。女性や関連する人たちを入れた方が、本当に必要な道に繋がるのではないかと。 |
| | 回答 | <p>当初、協議会を立ち上げの際に物理的に都市計画道路に関係のあるといふところで、選定させて頂いたので、現時点では入っていない。また、女性については当初は入っていたが異動があり、全員が男性になってしまった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉関係や求められる事業所の方々に入って頂きながら、検討すべきであつたと思つています。都市計画審議会の下には都市計画の変更決定をする際に協議する協議会もあり、そちらには医療や福祉関係に携わる方もいるので、意見を聞きたいと思つています。また、住民の皆様へ説明会やワークショップを開催したいと思つていますので、その際には女性の声も聞きながら進めていきたい。 |
| 3 | 質問 | <p>8-1~3については、最優先候補でやっていくのか。</p> <p>30年も進まなかつた理由が、地権者の合意が得られなかつたのか、法整備に手間がかかつたのか資料とかまとめたものが欲しい。</p> |
| | 回答 | <p>見直し報告書の1ページの2段落目に記載してあるとおり、土地区画整理事業があり、地権者の合意が得られなかつたことが考えられる。</p> <p>また、道路を新たに作るには年月がかかり北通り線についても全線開通までに、十数年かかっている。駅前の変更については、協議会の際に意見を頂き、現道の県道を最大限生かして見直しをしていくといふ説明をした。</p> |
| | 質問 | 何十年もかかるといふ認識がある中で、3年で見直しをするといふことだが、同じことが繰り返されるのではないかと。富士見町は起伏が多い中で、 |

| | | |
|----|----|---|
| | | 他にも頓挫した理由があるのではないか。駅の南側と北側についても大きな問題になっていると思っている。どのような意見が出たのか、8-1~3については商店街についても大きな影響がでると思うので、出た意見を報告書にまとめて欲しい。 |
| 回答 | | スライドの11ページを見て頂くと、ワークショップの際の意見の要旨があります。また、今後住民説明会等で意見が出ればまとめて報告したいと思います。 |
| 質問 | | 1.8-1~3については、実現性の課題があるということで、前提条件の喪失とあるが、県道であるということも関係しているのか。 2.既存道路を整備していくということも考えられるという認識か。 3.アンケート調査の方法として、タイミングやどのような対象を考えているか。 |
| 回答 | | 1.全体条件の喪失については、土地区画整理事業が無くなっている。 2.既存道路を拡幅しながら、歩道を設置するということが考えられるが、拡幅するにしても、住民の合意が得られなければそのままになってしまうので、合意形成を図りながら進めていきたい。 3.アンケートについては、委託業者と相談しながら町民の皆様にご意見を伺っていく。 |
| 4 | 質問 | 1.土地区画整理事業が無くなったことは理解できるが、それ以外に道路の構造上の困難性もあると思うが、県道の部分でも工事が困難になっていることがあるのか。 2.既存道路も整備することで確認できた。 3.アンケートについては全住民が対象なのか、どのタイミングで聞くのか。 |
| | 回答 | 1.県道については、県道の規格でできているので構造上の困難性はクリアしていると思う。 3.アンケートについては、ある程度広く町民の皆様や都市計画道路に関係のある方以外の皆様にも広く声を拾いたいと思っている。 ワークショップ的なものも開催して声を拾いたい。 |
| | 質問 | 1.全てが廃止候補となっているが、ゼロになったなしになったと良いのか。 2.富士見高校前の交差点や富士見保育園の曲がっている道路は危ない気がするが、そこを改良することはこの会で審議することで良いのか。 |
| | 回答 | ・なしになったということだけでなく、機械的に評価するなかで廃止候補になったということ。また、廃止するだけでは町の発展がないので、代替路等を検討していく上で、この報告書が根拠資料になる。 ・富士見高校前の交差点が危険ということだが、カーブミラー等で対応できるものは対応を行う。また、道路改良が必要であれば県道でもあるので要望書をあげる中で、改良をするという形になる。 ・廃止候補とあるが、全てを廃止するわけではない。道路網を考えた時に残る道路もある。また、県道を最大限活用して住民の声を聞きながら検討をしていきたい。 |